

県立学校の保護者や地域の皆様へ

福岡県教育委員会



教職員が心身のゆとりを持ち、「子どもと向き合う時間」を確保できるよう 『教職員の働き方改革』 に御理解・御協力をお願いします。

「教職員の働き方改革」を実現することが、教職員が自らの意欲と能力を最大限発揮し、健康でやりがいを持って働くこと、また、「教職員が子どもと向き合う時間」を十分に確保することにつながります。

教職員の超過勤務が深刻化しています！

平成29年6月から12月に県立学校8校で実施した調査結果によると、約4人に1人の先生が、月80時間以上の超過勤務を行っています。 このままでは、教職員が子どもと向き合う時間を十分に確保できない状況になりかねません。



県では、教育の質の確保、業務の効率化を図りつつ、

次の取組を全県立学校で推進します。

保護者の皆様におかれましては、御理解・御協力をお願いします。

『定時退校日』

- ・毎週1回の定時退校日を実施します。

『学校閉庁時刻』

- ・学校閉庁時刻（例：20時）を設けます。
(時刻は学校により異なります。)

『学校閉庁日』

- ・夏季及び冬季休業期間中に、3日以上の学校閉庁日を設定します。

『部活動休養日』

- ・原則として、週当たり2日以上の部活動休養日などを設けます。

※ 上記取組の詳細については裏面に記載しております。

福岡県立朝倉高等学校の取り組みについて

福岡県立朝倉高等学校長
福岡県立朝倉高等学校PTA会長

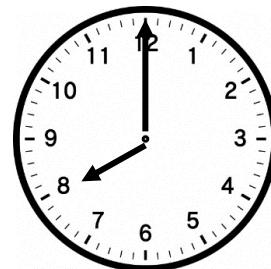


『定時退校日』

- ・毎週1回（全日制課程 原則月曜日、定時制課程 原則木曜日）実施します。

『学校閉庁時刻』

- ・やむを得ず時間外に業務を行う場合でも、全日制課程20時、定時制課程22時を目安に業務を終え、学校を閉庁します。
- ・年間を通して毎日設定します。



『学校閉庁日』

- ・年間最低3日（平日）を目安に設定します。
- ・設定時期は、お盆や年末・年始などの平日です。
- ・設定日には、学校施設の開放を行いません。
- ・原則として、生徒を登校させず、部活動も実施しません。

『部活動休養日』

- ・定期考查前後の一定期間と学校閉庁日を含めて週あたり平均2日（年間100日程度）の部活動休養日を設けます。
- ・休養日においても、生徒主体のミーティングや自主トレは、必要に応じて認めます。